



# 校長室通信

ぶんせき はさまたかふみ  
文責 狭間卓史

## 「南中Vitality ～君の力で描け未来～」

24日(水)、生徒総会を実施しました。この取組は、例年ならばもっと早い時期に実施していた取組でしたが、新型コロナウイルスへの感染拡大防止のための臨時休校措置により大幅に遅れての実施となりました。この開催に際しては生徒会担当の堀田教諭も細心の注意を払っての企画・準備でした。本校の現状としてはオンラインでの会議も出来るのですが、どの生徒にとっても、それぞれの学年の立場としては初めての機会であるからこそ、生徒が一堂に会するという場面を大切にしたいというこだわりがありました。実施にあたっては、三密を避ける手立ではもちろんのこと、熱中症を未然に防ぐための準備・工夫もありました。予定した時間は若干越えてしまいましたが、高村生徒会長を中心に最後まできちんとした態度で臨めた全校生徒の姿と、それぞれの職員が当日の状況を踏まえて臨機応変に対応する様子を眺めながら、Vitality 溢れる南中の一年間が既に始まっていることをあらためて実感出来ました。どんな学校を作っていきたいのか、どういう生徒会でありたいのか、その青写真を具体的なイメージとして共有する時間となりました。サブスローガンに掲げたように、自らの未来を存分に描く力をつける一年間であって欲しいと願っています。この子たちならきっとやれるはずです。



【各学級で準備してきました】



【暑い中、熱く頑張りました】



【冷却用バンダナを巻いています。涼しげでした。】

## 「進みながら備える」

右の写真は3年生の学習の様子です。中学校卒業後の進路について、各人がタブレットと専用のアプリを活用してまとめ、発表している様子です。これは進路学習の一環ですが、それと同時に、オンライン授業を行う際の技能向上としても位置づけた3年部の取組でした。将来を見据えた進路学習とともに、オンラインでの授業や会議(社会人になってから)の際に必要なとされる技能は、機会をとらえ、継続した取組によってこそ身に付くと考えます。



【一步一步】

## 「今後の対応について」

新型コロナウイルス感染拡大防止のための対応として、本校では1年生の学級人数を基準として3年生・2年生を二学級に分けて対応していたところですが、来週29日から従来の学級と教室に戻します。これは県内感染者が6週間以上出ていなかったという現状(今週、県南地域で1件確認)と、熱中症への対策も考えた時に、エアコンが設置された教室(四教室)を最優先に活用したいと考えたからです。しかしながら、換気や消毒はもちろんのこと、授業形態の工夫や給食時の座席配置等、学校生活を送る上で配慮は継続し、感染防止に努めてまいります。